

B!F GINZA street

ビーワン
ギンザ
ストリート

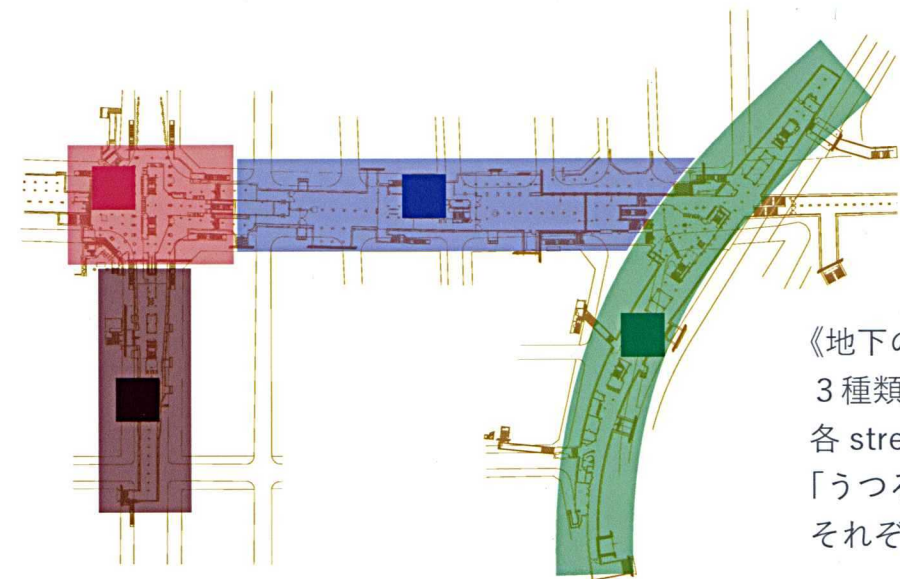
うつろいに包まれる新しい銀座の街

Design 駅デザイン



コンコース / 改札 Information area インフォメーションエリア

B!F GINZA streetの玄関となる場所。総合案内所やメインの地図を設置。さらに、円滑な誘導を行うための案内キャストを配備。



《地下の新しい街》を案内エリアと3種類のstreet(道)によって構成。各streetではゾーニングに合った「うつろい」をテーマとすることでそれぞれの役割を明快にした。

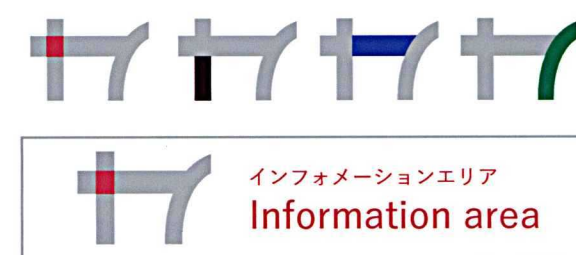


プラットフォーム

上屋 (左) 銀座口 (右) 西銀座口

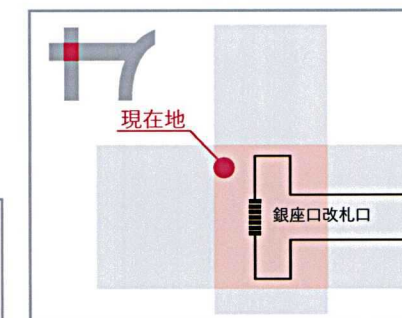
Idea 駅機能のアイデア

地図 × アイコン



標識イメージ

スポットをイメージ等で標識化するのではなく、地図をもとにしたアイコンを作成し、スポット名と共に表示させる。コンコース壁面にはアイコンを拡大し詳細を記載した地図にすることで、今どこにいるか、これからどこへ向かいたいかを考えるための空間把握を手助けする。



コンコース壁面地図イメージ

サイネージ × バーチャルウィンドウ



銀座の楽しみの1つ、ウィンドウショッピング。このウィンドウディスプレイを最新テクノロジーで表現したのが《バーチャルウィンドウ》である。リンクした4面のサイネージを設置し、商品を四方から見せることで、斬新かつ訴求効果のある商品広告を行うことが出来る。また、地上のお店へ向かう期待を増幅させることが出来る。

Experience 望ましい経験

ユーザー

フィンランド出身の29歳女性エヴァ。趣味は写真。2019年10月、長期休暇をとり興味のある日本へ1人旅をすることに。

ストーリー

羽田空港にはPM17時に到着した。長時間のフライトであったため、予約した銀座のホテルへ直行することにした。銀座へは電車を乗り換えて向かう。来年の東京オリンピックを控え、都内の交通網は外人観光客にもわかりやすいようにピクトグラムや地図などのサインシステムが改良されていた。エヴァは日本語がわからなかったが、迷う事なく地下鉄への乗り換えができる。18時銀座駅に到着。プラットフォームはレンガ調の空間で既に銀座の世界観が伝わる。パシャリッ。エヴァは思わずカメラをとりだし写真におさめた。改札出口にはコンコースの構造を表示する案内図がある。コンコース内には3つ区切られた道(street)があるようだ。このコンコース、ただの地下道ではなさそうだ。視界には既に銀座の街を凝縮したような世界観が広がっている。エヴァはホテルへ直行するつもりが、カメラを片手に「季節がうつろう道 new street」と記された道へ足早に向かった。



Concept コンセプト

時代とともにスタイルは変わり続けるが、変わらずに「一流」を保ち続ける、GINZA。銀座の魅力の一つである「変化(うつろい)」をテーマとしてピックアップした。B!F GINZA streetは銀座の新たな街であり、訪れた人を感覚的にうつろいで包む。



コンコース Time street タイムストリート

コンコース / 改札 Chair street チェアストリート

コンコース New street ニューストリート

銀座の歴史の「うつろいを知らせる」道。壁面には飾られた額縁。銀座の変化の歴史を納めたミュージアム。

銀座の「人々がうつろい出会う」道。待ち合わせイスの設置。ディスプレイのようにライティングされた空間で出会いを演出。

銀座の街の「季節がうつろう」道。バーチャルウィンドウで、銀座の街にある最新のトレンド商品を表示。